

会場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
出席委員：新野・川口・佐藤・高橋・武本・渡辺(丈)・渡辺(五)
事務局：布施課長・名塚係長・押見事務局長・木村

会のあり方について

- 開催回数について
 - ・ ほぼ現行通り、というのが多数の意見。
 - ・ 昨年春から定例会と勉強会を交互にやろうとしたが、結果的にはトラブル等により毎月定例会を開かざるを得なかった。
 - ・ 今後は会則にのっとって、月1回ペースということで、内容は、定例会・勉強会・視察等、その時に応じた内容に、何か問題があれば会の趣旨からいって開催すべき。
- 開催日時について
 - ・ 原則は平日の夜間で、第1水曜日の夏は19:00から、冬は18:30から。
 - ・ 曜日によっては出席できない人もいるので、毎月何日と方法もある。
 - ・ 現行を参考に、次の委員に決定してもらってはどうか。
- 定数及び選任方法について
 - ・ 人数の増減は委員間では決められないこと。
 - ・ 減らしたほうがいいという意見もあるが、その方法は難しい問題。
 - ・ 委員の数が多すぎるという印象はあまりない。
 - ・ 推進・反対・中間のバランスを考えて選任したというが、どういう基準で判断したのか。
 - ・ 推進といっても、問題があれば言うべきことは言っている。
 - ・ 2年間やってきたことを見たうえで、行政のほうで全体的な調整をしてもらうしかないのでは。
- 意見交換について
 - ・ 原則公開だが、場合によっては非公開の意見交換会があってもいいのでは。
 - ・ 本音で話せるのは、やはりマスコミ等がないほうがいい場合もある。
- 今後のテーマについて
 - ・ 次期委員が決まってから、出された意見について考えてみることに。

今後の定例会について

- 3月について
 - ・ 前半は東電関係の問題の説明、特に1号機配管蒸気漏れ、ボイラー定期検査遅延問題について。
 - ・ 保安院からも、定期事業者検査B評定などの説明をもらう。
 - ・ 4月に市町村長との顔合わせがあるので、どういう形にするかについての話し合いも必要。
 - ・ 4月の定例会の内容は、大体の形を示した上で、3月の定例会で話し合ったらどうか。
- 4月について
 - ・ 市町村長、東電所長に出席いただきたい 市で日程を調整する。
 - ・ 最初に会長から統一的な会としての見解を述べてもらい、そのあと、質問が偏らないよう委員の代表から質疑や意見交換してはどうか。